

ダクト用換気扇 システム部材 **煙逆流防止ダンパー** 形 名 **P-13DE**4-BL・**P-18DE**4-BL

P-23DE4

●形名末尾に「-BL」付の製品は優良 住宅部品「BL」認定品です。

据付説明書

販売店・工事店様用

この煙逆流防止ダンパーは、換気扇と室外換気口との間の排気ダクトに据付け、換気扇やレンジフードなどと連動して運転時にダンパーを開き、停止するとダンパーが閉じて煙の逆流を防止するものです。

- ■この製品の性能、機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために正しい据付けが必要です。
- ■据付けを始める前に、説明書をよくお読みになり正しく安全に据付けてください。
- ■据付けは販売店・工事店様が実施してください。
- ■電気工事は販売店・工事店様において有資格者である電気工事士の方が実施してください。 (無資格者の電気工事は 法律で禁止されています)
- ●ダンパー開状態の確認ランプ(市販のAC100V用ネオンランプ)をご用意ください。

優良住宅部品(BL)について

- ●BLマークの証紙の貼付がされている製品については、当社の定める施工要領を逸脱しない据付工事にて不具合が生じた場合、一般財団法人ベターリビングのBL保険制度により無償で修理いたします。保証期間は製品が住宅に据付けられ引き渡されたのち5年です。(モーター等電動機構部品を除く)
- ●BL保険制度については、一般財団法人ベターリビングのホームページ(http://www.cbl.or.ip/)をご覧ください。

据付け終了後は、必ずこの説明書をお客様にお渡しください。

で使用の前に説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。 なお、お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに保管してください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、 次の表示で区分して説明しています。

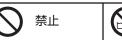
企警

可能性があるもの

誤った取扱いをしたときに

死亡や重傷などに結びつく

| 誤った取扱いをしたときに | 軽傷または家屋・家財など | の物的損害に結びつくもの 本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。



風呂・シャワー 室での使用禁止



指示に従い 必ず行う



水ぬれ禁止



アース線を 必ず接続せよ

⚠警告



● 密閉または、半密閉の燃焼設備(給湯機、風 呂釜など)の排気ダクトには使用しない 誤動作によりダンパーが閉じて排気ガスが室 内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因。



製品を水につけたり、水をかけたりしない ショートや感電の原因。



● 改造や必要以上の分解はしない 内部部品との接触により、火災・感電・けが の原因。



● 浴室など湿気の多い場所には据付けない 感電の原因。



アース線を 必ず接続せよ

●アースを確実に取付ける故障や漏電のときに感電の原因。



指示に従い 必ず行う

●交流100Vを使用する

交流100V以外を使用すると火災や感電の原因。

● 金属ダクトがメタルラス張り、ワイヤラス張り、 ステンレス板などの金属と電気的に接続しない ように据付ける

接続されていると漏電した場合、火災の原因。

- ●十分強度のあるところを選んで確実に据付ける 落下によるけがの原因。
- ●電気工事は電気設備の技術基準や内線規程に 従って安全・確実に行う 接続不良や誤った電気工事は感電・火災の原
- ●据付け後長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因。

⚠注意



指示に従い必ず行う

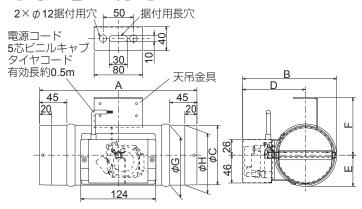
● 据付けの際は、手袋を着用する 着用しないと、けがの原因。

● 据付けの際は、必ず接続されている換気扇を停止してから行う 運転状態での作業は、けがの原因。

据付け前のお願い

- ●使用環境が-5℃~40℃の範囲になる場所で使用してください。
- ●この製品は防火ダンパーとして使用することはできません。
- ●据付け場所の環境によっては結露することがあります。
- ●保守・点検のために□450mm以上の点検口を必ず設けてください。(点検口がない場合の本体修理などで天井などを壊す場合はお客様の費用ご負担となりますのであらかじめご了承ください)
- ●高温(40℃以上)になる場所、浴室など湿度が高い場所では使用できません。
- この製品は汚染ガス耐力(酸、薬品、温泉害など)を持たせたものではありません。下記のような場所での使用は腐食が急激に進み、寿命が著しく低下するおそれがありますので特にこまめな点検・清掃および早めのお手入れが必要です。
 - ・化学工場、パルプ工場などの構内およびその周辺地域
 - ・工場、学校等の実験室などで化学薬品を使用する場所
 - ・温泉地域やプール、下水の排気などの用途
 - ・その他、腐食性物質、腐食性ガスの発生する場所
 - ・融雪剤が飛散する場所
- ●ダクトは雨水の浸入を防ぐため屋外に向けて下りこう配をつけてください。 (排気ダクト:1/100以上、給気ダクト:1/30以上)
- ●台所用の排気として使用する場合は、換気扇にグリスフィルターを取付けてください。
- ●ダンパーが作動しなくなるおそれがありますので、接続するダクトを変形(ツブレ)させないようにしてください。

外形寸法図



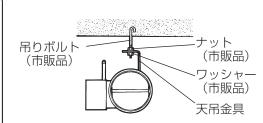
■変	化寸	t法	表

単位 (mm)

形 名	Α	В	С	D	Ε	F	G	Н	質量(kg)	適用パイプ
P-13DE ₄ -BL	260	156	98	104	52	96	100	99	1.9	φ100
P-18DE ₄ -BL	260	206	148	129	77	122	150	149	2.6	<i>φ</i> 150
P-23DE4	300	256	198	154	102	148	200	199	3.8	φ200

据付方法

1



本体の据付け

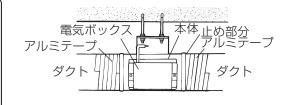
1. 外形寸法図を参照して据付位置にあらかじめ市販の吊りボルト(M8)を2本設ける。

お願い

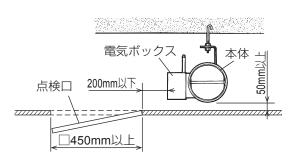
- ●吊りボルトは傾かないように設けてください。
- 2. 本体が水平になるよう天吊金具を吊りボルトに通し、 市販のナット・ワッシャーで固定する。

お願い

●下側のナットには緩み防止機能付ナットなどの使用により緩み止めを施してください。



2



ダクトの接続

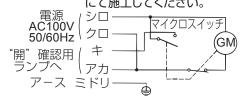
- 1. 本体接続口の両側にダクトを本体の止め部までしっかり 差し込む。
- 2. 不燃のモルタルなどですき間をコーキングし、市販のアルミテープで風漏れ防止をする。

お願い

- ●電気ボックスには、断熱材(市販品)などを巻かないでください。
- 左図のように製品と電気ボックスが点検できるよう、□450mm以上の点検口を設けてください。
- 台所など油煙を多く排気するダクトに据付ける場合は、必ず換気扇にグリスフィルターなどを取付けて、煙逆流防止ダンパーに付着する油を少なくしてください。(油が多量に付着しますとダンパーの動作不良をおこすことがあります)
- ●ダクト接続を市販のネジで固定する場合は、ネジがダンパーに干渉しないように注意してください。
- ●ダクトは本体に力が加わらないよう天井より吊るしてください。

3

■結線図 ※電気工事は有資格者である電気工事士 にて施工してください。



電気工事

●結線図に従って接続する。

【お願い

- ●電源スイッチは市販のAC100V用を使用してください。
- (開)確認用ランプは、市販のAC100V用ネオンランプを 使用してください。

試運転

- ■据付けが終わりましたら再度結線が間違っていないか確認してください。
 - 1. 換気扇の電源を「入」にすると換気扇が運転を開始し、(開)確認用ランプが点灯し、煙逆流防止ダンパーが開く。
 - 2. 換気扇の電源を「切」にすると換気扇が停止し、(開)確認用ランプが消え、煙逆流防止ダンパーが閉じる。